

＜チェックシート＞					
指標		基準	レベル1	レベル2	レベル3
ア①	愛着理論の基礎知識		愛着とは何かについて説明できる。	愛着形成の重要性を理解し、その形成過程について説明できる。	愛着の4タイプについて理解し、親子関係の理解につなげることができる。
ア②	子どもの発達についての理解		発達の原理について説明できる。	子どもの身体運動・精神発達過程について、各発達段階のポイントを説明できる。	子どもの発達過程について、心理学の重要な概念を用いて説明できる。
ア③	発達障がいへの理解と援助		発達障がいの種類とおおよそその特徴について説明できる。	各々の発達障がいの特徴をふまえた発達援助のポイントについて説明できる。	発達障がいをもつ子どもの保育について、個々の事例に沿った援助方法を考えることができ、実践しようとしている。
イ①	個々の子どもの発達理解と援助		個々の子どものおおよその発達状況を把握し、記載することができる。	個々の子どもの発達状況を把握し、他者に分かりやすく説明できる。	個々の子どもの発達状況に即した適切な関わりを考え、実践しようとしている。
イ②	個々の子どもの心理に寄り添う援助		子どもの行動を見るだけでなく心理面にも目を向けることが大事であると気付いている。	個々の子どもの心理を理解し、それに添った適切な関わりを考えることができる。	個々の子どもの心理を理解し、それに添った適切な関わりを考え、実践しようとしている。
イ③	保育における協働についての理解		保育における「協働」とはどのようなことか説明できる。	子どもの発達援助において保育者と家族の協働がなぜ重要なのか説明できる。	個々の子どもの発達援助においてどのような協働ができるか、具体的に考えることができる。
ウ	保育者としての探究心と資質の向上		子どもの発達や心理に関心をもっている。	子どもの発達や心理に沿った援助を実践するために、自己を振り返る姿勢をもっている。	適切な発達援助を行うため、保育事例や保育活動等を通して積極的に学ぼうとしている。

この科目を通して学んだこと、獲得できた力、できなかった課題等